

ひらば



町旗を先頭に堂々の入場行進

18種目で熱戦 —第50回山武郡市民体育大会—

8月22日の日曜日、山武中学校をメイン会場として、第50回山武郡市民体育大会が開催されました。

この大会は、広くスポーツを普及し、郡市民の健康増進と体力向上を図ろうと昭和25年から行われている郡内のスポーツの祭典で、今年も陸上競技やソフトテニス、剣道など18種目で熱戦が繰り広げられました。

横芝町からは、實川町長を団長に約300名の選手・役員が参加。ソフトテニス（男女）をはじめ、バレーボール（女子）、卓球（男子）の部で見事優勝に輝いたほか、剣道、クレイ射撃の部で準優勝を飾りました。

主な結果は次のとおりです。

▼硬式テニス（男子）第3位	▼ソフトボール（女子）第3位	▼バドミントン（女子）第3位	▼バスケットボール（女子）第3位	▼クレー射撃 準優勝	▼剣道 準優勝	▼卓球（男子）優勝	▼バレーボール（女子）優勝	▼ソフトテニス（女子）優勝	▼ソフトテニス（男子）優勝	▼総合 第4位
---------------	----------------	----------------	------------------	------------	---------	-----------	---------------	---------------	---------------	---------

団体戦(将棋の部)で見事に優勝 山武地区老人クラブ会員囲碁・将棋大会

9月3日（金）、芝山町福祉センター「やすらぎの里」を会場に、第24回山武地区老人クラブ会員囲碁・将棋大会が開催されました。

この大会は、囲碁・将棋を通じて相互の親睦と融和を図るとともに、高齢者の生きがいを高めることを目的に行われているもので、郡内各市町村の腕自慢のみなさん63名が、トーナメント方式でそれぞれに団体戦と個人戦に分かれて競い合いました。

そして、横芝町から将棋の部の団体戦に出場した新井中夫さん、渡辺豊さん、海保正己さんの3名は、激戦の中を勝ち抜き見事に優勝、11月に行われる県大会に出場することになりました。



将棋の部(団体)で優勝を飾った海保さん、渡辺さん、新井さん(左から)



横芝中学校に集合した消防団員のみなさん

いざという時に備え「防災訓練」

9月1日の水曜日、早朝から「防災訓練」が実施されました。

町では、9月1日の「防災の日」にちなみ、毎年、その前後に「防災訓練」を実施しておりますが、今年は、いつ起こるか分からない災害に備えるため、実施日を知らせずに町職員並びに消防団員、消防署横芝分署職員を対象とした非常招集訓練と現地派遣訓練が行われました。

当日は、実施日を知らせなかったにもかかわらず、ほとんどの職員と団員が連絡してから20分以内で集合。それぞれ各班の対応を迅速にとっていました。

今年は、トルコやイタリア、台湾などで大きな地震が発生し、多くの犠牲者が出ています。『火山国日本』で暮らす私たちの回りでも、いつ大きな災害が起こるかわかりません。いざという時に適切な行動がとれるよう、各家庭においても今一度「防災の心得」などについて話し合っておきましょう。